



空間の使い方と、 まなざしのデザイン

GUEST ハナムラチカヒロ 氏

ランドスケープアーティスト
ハナムラチカヒロ氏を
ゲストにお迎えし、
オープン台地に向けた
事例研究会を開催します。

ハナムラチカヒロ氏は、単純に空間や物をデザインするだけでなく、視点を変える「まなざしをデザイン」することにより風景を変化させる「風景異化」という考え方を提唱し、さまざまな作品や取組みを発表・実践されています。

今回は、その幅広い活動を中心に「まなざしをデザイン」するという事についてのお話をうかがいます。



どうする?!

今年のオープン台地

vol.2

上町台地の生活空間の魅力
を紹介するオープン台地。
5回目を数える今年は、
11月28日～12月7日の
10日間開催します。

日時

2014年 8月 28日 木

18:45 開場 ▶ 19:00～21:00

会場

山本能楽堂

中央区徳井町1-3-6
会場協力：(公財) 山本能楽堂
<http://www.noh-theater.com/mail.htm>

国登録有形文化財

定員

100名

- ▶ 要申込み
- ▶ 申込み先着順

参加費

1,500円

- ▶ 当日会場にてお支払いください。

主催

上町台地マイルドHOPEゾーン協議会

問合せ

大阪市都市整備局 HOPEゾーン事業グループ(平日9時～17時半)

✉ info@uemachi-hope.net ☎ 06・6208・9631

申込み

お申込みは、住まい・まちづくり・ネットのホームページで受け付けています。下記URLよりアクセスしてお申し込みください。
<http://goo.gl/5u2lim>





GUEST

ハナムラ チカヒロ 氏

profile ▶

ランドスケープアーティスト、大阪府立大学21世紀科学研究機構准教授(観光産業戦略研究所)。俳優。一般社団法人プリコラージュ・ファウンデーション代表理事。

ランドスケープや建築をベースにした「風景異化論」の研究を行い、その実践として様々な場所でのインスタレーションやパフォーマンス等を行う。領域横断的な表現活動を広く社会化するべく一般社団法人を立ち上げ、芸術・芸能によって持続的、社会的な新しい価値の創造と共有を目指す活動を行う。

その取り組みの拠点として、大阪市東成区の「活版印刷工場」をシェアビルドしたスペース「b」を中心に、クリエイティブシェア(創造性共有)の様々な活動を行う。

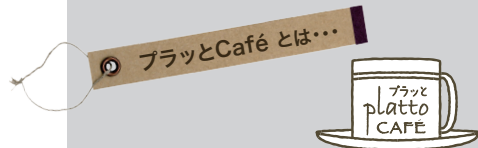
また急性期病院入院病棟の光庭にて継続的に行っている「霧はれて光きたる春」というインスタレーションは世界最大規模の空間環境系デザインアワードの『DSA Design Award 2012』で大賞を受賞、日本経済新聞社賞も同時受賞。



霧はれて光きたる春



「b」内部 (画像:住み開きウェブサイトより)



プラットとCaféとは...



上町台地マイルドHOPEゾーン事業協議会主催の不定期サロンです。

上町台地は神社仏閣などが多く、歴史や文化が脈々と引き継がれています。

一方で、長屋を改装したカフェやお店も増え、懐かしく、オシャレな空間に多くの人が訪れます。

「プラットとCafé」はそんな上町台地の様々な魅力的場所、空間でオープンします。



上町台地マイルドHOPEゾーン協議会は上町台地の魅力を発信しています。

上町台地 HOPE 検索

<http://uemachi-hope.net/>

上町台地マイルドHOPEゾーン協議会は、ここに暮らす人、働く人、まちづくり団体などと連携して、大阪市とともに、新しい「都市居住」の価値を創りだすためのさまざまな活動を行っています。